

# 平成26年度ホタテガイ採苗情報（第2報）

平成26年5月8日

発行：岩手県水産技術センター  
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター  
 関係漁業協同組合



## 県北部でラーバの出現数は低調

### < 調査結果の概要 >

- 唐丹湾の水深10m層の水温は6.6℃で、水深0m～50mまで5～7℃台と低くなっています。透明度は7mでした。
- ラーバの出現数は県北部および県南部とも極めて少なく、すべてのラーバは200μm未満の個体です。
- 試験採苗器の付着稚貝数（唐丹湾：4/30～5/7）は、3個/袋とまだ少ない状況です。また、ムラサキイガイやキヌマトイガイの付着稚貝も確認されています。
- 付着盛期はまだ先ですが、採苗器は多目に準備しておき、採苗器を投入する場合は複数回に分けて行ってください。

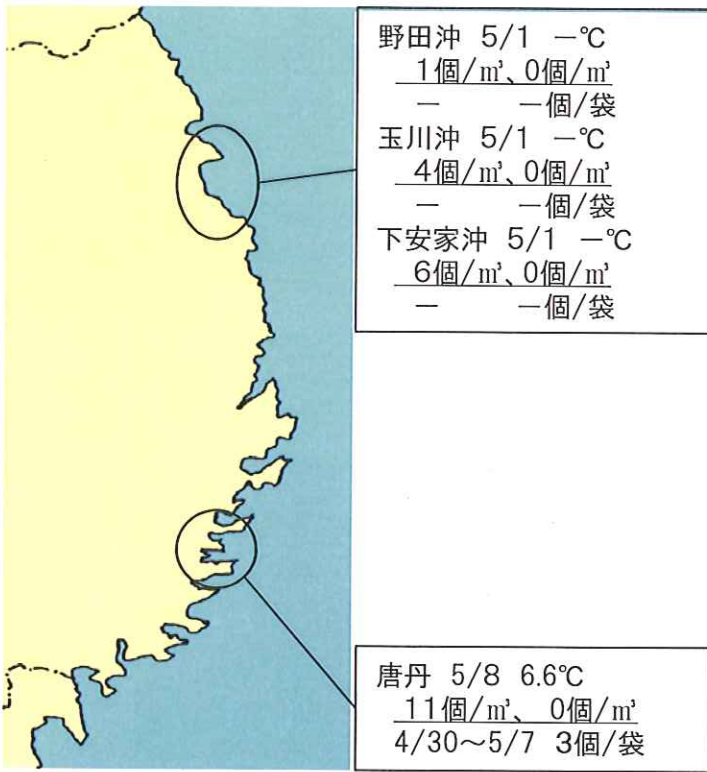


図1 各定点の調査結果

調査点	調査日	10m層水温
		ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)
		試験採苗器垂下期間
		付着稚貝数

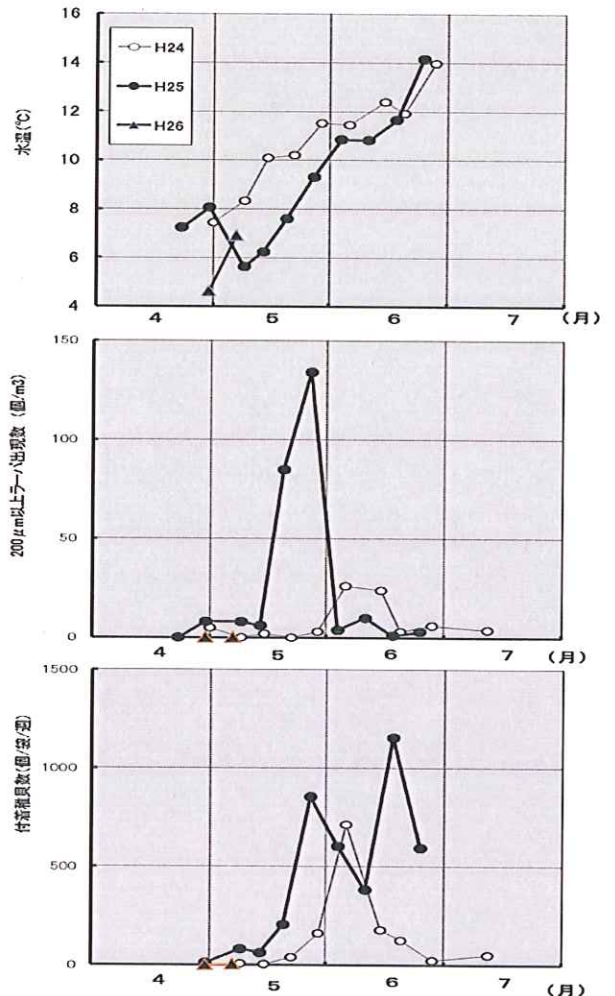


図2 唐丹湾における水深10m層水温とラーバ・付着稚貝の出現状況

次報は、5月14日に発行する予定です。